



白熱した戦い！ 第16回あさみなみっ子ドッジビー大会

あさみなみ

令和7年8月1日発行

発行：広島市安佐南区
スポーツ推進委員協議会
発行責任者：会長 中村 靖

編集：広報部

令和7年3月9日(日)、プロリーグバググループ安佐南区スポーツセンター(以下、安佐南区スポーツセンターと表記)において、第16回「あさみなみっ子ドッジビー大会」が開催されました。

コロナ禍明けの昨年は、出場チーム・参加人数ともにコロナ前よりも減少しましたが、今年は1セットに出場するプレーヤーを13名から10名に減らしたこともあって、昨年よりも多い19チーム・総勢279名の子もたちの参加がありました。

4コートに分けて行われた予選リーグでは、1チームにつき2試合のリンク戦が行われ、各予選リーグの上位2チーム、計8チームが決勝トーナメントに進出し、熱戦が繰り広げられました。

試合が始まると、子どもたちの

「いけー」「頑張れー」という元気な声と、それを上回る保護者やチームメイトからの大きな声援で、会場は大変盛り上がりしていました。

決勝戦には、『大町Aチーム』と『山本アストロス』が勝ち進み、前半・後半のスコアが合計12対15で、『山本アストロス』が優勝しました。

決勝戦にふさわしく両チームの選手たちは、素早いパス回しで、1点を争う白熱した展開に手に汗握る戦いを繰り広げていました。

コートの周りには、互いの応援団が大勢詰めかけ、一つのアウトやナイスプレーに一喜一憂の大歓声が上がり、会場は熱気に包まれました。

この大会は、私たちスポーツ推進委員の年間活動の中で、特に力を入れている行事の一つで、安佐南区スポーツセンターの方々の協力のもと、3度の審判講習会を行い、公正で正確な審判技術の向上に努めてきました。

また、各学区でもスポーツ推進委員が子どもたちと共に練習や指導を行い、ドッジビーの普及と子どもたちの技術の向上に携わってききました。「心ひとつに 笑顔と元気」の安佐南区のスローガンの様に、あさみなみっ子の笑顔と歓声に満ちた大会を無事に終え、スポーツ推進委員としても充実した一日となりました。

ドッジビー大会 過去の優勝チーム

大会	参加チーム数	参加者数	優勝チーム
第1回	24チーム	312人	やまもとどッジビー倶楽部
第2回	17チーム	230人	こころA
第3回	21チーム	300人	伴東スピリッツ
第4回	20チーム	308人	伴ブラックファイターズ
第5回	23チーム	358人	伴ブラックファイターズ
第6回	24チーム	359人	おおまち
第7回	19チーム	313人	春日野ストライカーズ
第8回	22チーム	344人	春日野ストライカーズ
第9回	25チーム	379人	春日野バスターズ
第10回	23チーム	363人	山本レンジャーズ
第11回～14回大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止			
第15回	12チーム	189人	春日野バスターズ
第16回	19チーム	279人	山本アストロス
参加者数 3,734人			

今回の大会も子どもたち一人ひとりが輝けるように、私たちスポーツ推進委員も頑張っていきたいと思います。



バレーボール(女子)
(Aゾーン) 優勝 安東学区
準優勝 八木学区
(Bゾーン) 優勝 原学区
準優勝 祇園・安北
・春日野学区

広島工業大学沼田校舎体育館

ソフトボール
(Aゾーン) 優勝 長束学区
準優勝 伴学区
(Bゾーン) 優勝 安学区
準優勝 大町学区

・沼田運動広場(A)
・広島修道大学グラウンド(B)
・広島市立大学グラウンド(B)



バレーボール(男子) 優勝 原学区
準優勝 原南学区

ブローバグループ安佐南区SC
小体育館



ソフトバレーボール 優勝 上安学区A
準優勝 大塚学区A
第3位 緑井学区B
大町学区B

湯来体育館
中体育室

第46回 安佐南区民スポーツ大会



パタンク 優勝 安北学区A
準優勝 大塚学区B
第3位 中筋学区A
祇園学区B

広島市立大塚小学校
グラウンド

卓球 優勝 山本学区
準優勝 安北学区
第3位 安学区
大塚学区

ブローバグループ安佐南区SC 大体育館



卓球(シングル団体) 優勝 伴南学区
準優勝 大町学区
第3位 安学区

ブローバグループ安佐南区SC 大体育館

ソフトテニス 優勝 原学区
準優勝 川内学区
第3位 山本学区
毘沙門台学区

広島修道大学
テニスコート



ミニテニス 優勝 大塚学区A
準優勝 伴東学区
第3位 川内学区
長束西学区A

広島市立大学
体育館

グラウンド・ゴルフ 優勝 伴東学区A
準優勝 安西学区A
第3位 大塚学区B
第4位 戸山学区A

サンフレッチェビレッジ
広島第一球技場



バドミントン 優勝 川内学区
準優勝 中筋・東野学区
第3位 安西・安北学区
上安学区

広島修道大学
体育館

第46回安佐南区民スポーツ大会が、令和7年5月25日(日)盛大に開催されました。サンフレッチェビレッジ広島第一球技場で行われた開会式では、26学区から選手が揃い、その後選手は12会場に分かれて、9競技で白熱した試合を繰り広げました。

令和7年度 広島市スポーツ推進委員 リーダー研修会・伝達講習会

令和7年6月8日(日)、西区スポーツセンターで開催された、広島市スポーツ推進委員リーダー研修会では、「ウォーキングホッケー」の研修が行われました。

ホッケーと聞くと、地元広島のコカ・コーラレッドスパークスでお馴染みのフィールドホッケーのような、激しい競技を連想しますが、「ウォーキングホッケー」は、その名前のとおり歩いて行う競技です。

フィールドホッケーと基本的なルールは同じですが、走ることやスティックを振り上げることは禁止されており、激しい動きがなく、怪我のリスクの低さから、初心者でも安心して参加できる競技です。

また、ボールやスティックなどの用具も柔らかな素材を用いており、安全性が高く、場所や人数により、コートサイズも臨機応変に設定できるので、気軽に行うことができます。

心肺機能や筋力アップなど、身体能力の向上が図られ、気軽に始めて継続しやすいことから、ヨーロッパでは社交の場として人気があります。

7月12日(土)、フローバグループ安佐南区スポーツセンターで開催された、リーダー研修会参加メンバーによる伝達講習会では、ウォーキングホッケーの紹介と実演が行われ、その後1チーム5人でバドミントンコートを使用して試合を行いました。



いざ試合が始まると、スポーツ推進委員だけあって勝負が先立ち、「のんびりと歩きながら」どころではなく、次第にボールを激しく奪い合うアグレッシブな展開となりました。

熱中するあまり、頭では分かっている、ついつい小走りになり、ファールをとられてしまう場面が多く見受けられました。

ボールを追う本能と走ってはいけないルールの狭間で、そのジレンマと戦いながら冷静さを試されるという、刺激的な経験となりました。

令和7年度 安佐南区 スポーツ推進委員協議会 第1回研修会

令和7年6月21日(土)、フローバグループ安佐南区スポーツセンターで開催された、安佐南区スポーツ推進委員協議会第1回研修会では、「ビックルボール」の研修が行われました。ビックルボールとは、テニス・バドミントン・卓球の要素を組み合わせたようなスポーツで、屋内や屋外の専用コートで、シングルスやダブルスで行われます。

コートサイズはバドミントンのダブルスコートと同じですが、中の線の位置が微妙に異なります。

「パドル」という木製や樹脂製の短めの専用ラケットを使って、穴が空いた専用のプラスチックボールをネット越しに打ち合います。



今回の研修会では、一般社団法人JPA日本ビックルボール協会に加盟している「ビックルひろしま」の方々をお招きし、競技の概要や基本動作を教えていただき、その後、実際に試合形式で競技を体験しました。



ネット付近のノンボレーゾーンではノーバウンドで打つことが禁止され、安全性が配慮されています。

また、専用ボールは程良く反発しつつ打球速度が抑えられ、ラリーを続けやすい工夫がなされています。

短時間でも、老若男女を問わず安全にしっかりと運動ができ、とても奥深い競技と感じました。

試合前後に対戦相手とパドル同士をタッチさせる行為は、相手へのリスペクトや、共に楽しむ気持ちを大切にしているものとして感銘を受けました。

初夏の体育館で、「カーン」「カーン」と乾いた音と共に、皆で汗を流して楽しめたビックルボールの研修会になりました。

《フローバグループ安佐南区スポーツセンター新館長あいさつ》

今年度、安佐南区スポーツセンター館長に就任いたしました小林です。どうぞよろしくお願いいたします。

スポーツ推進委員の皆様には、日頃からスポーツセンターの事業に対しまして格別のご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

安佐南区は区域が広く、スポーツを通じて地域の発展を担っているスポーツ推進委員さんの役割は、大変幅広くご苦勞の多いものだと思います。

安佐南区スポーツセンターも、市民の皆様がスポーツを通じて元気になっていただくようスポーツ推進委員協議会をはじめ、関係団体と連携しながら魅力ある施設づくりに努めてまいります。今後も引き続きよろしくお願いいたします。



小林 洋 館長

～令和7年度から新たに安佐南区スポーツ推進委員に加わった方を紹介します～

①趣味・特技 ②学生時代にやっていた部活動 ③10万円もらえたら何がしたい？

(伴学区) 田中 淳子さん

- ① 車好き！スポーツ好き！
- ② 小中高とバレーボール一筋
- ③ 旅行に行きたいです



(安西学区) 山手 貴弘さん

- ① ソフトバレーボール、釣り
- ② バスケットボール
- ③ 釣り道具を買う



(安西学区) 福田 健一さん

- ① 最近、ゴルフにハマってます
- ② 野球、ボクシング、バンド
- ③ 安西学区の小学校に野球バットをプレゼント



(安西学区) 佐々木 初美さん

- ① 趣味、部屋の模様替え
- ② バレーボール
- ③ スニーカー購入



(八木学区) 山本 美紀さん

- ① マイクなしで伝わる
- ② バレーボール、陸上、バドミントン
- ③ 旅行へ行く



(祇園学区) 西浦 圭助さん

- ① 家庭菜園です。
(今年は、いちご、トマト、ナス、きゅうり、スイカに成功しました。)
- ② ソフトテニス
- ③ スポーツ推進委員の活動に必要な経費に役立てます



編集後記

暑さが厳しい季節ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

今号では、あさみなみっ子ドッチビー大会、区民スポーツ大会の結果報告、ニュースポーツに関する取り組み、新たに加わったメンバー等の紹介をお届けしました。

どの活動も、参加者の笑顔とスポーツ推進委員の熱意があふれており、紙面を通じて、その活気が皆さまにも伝われば幸いです。

イベント案内

☆第31回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル

開催日：令和7年10月12日(日)

場所：広島広域公園ホットスタッフフィールド広島ほか

☆第26回安佐南区民交流駅伝大会

開催日：令和7年12月7日(日)

場所：広島広域公園ホットスタッフフィールド広島